

82年度
第3期

10月は「越冬」について

今週は

「いかに冬をむかえ撃つか」越冬をやる意味について

夜間学校ニュース

一発行一

釜ヶ崎夜間学校
西成区萩茶屋二、八、十八
喜望望の家気付
ごんわ 六四七-三九四六
(木よう日クいくぐい)

今晚クじより

喜望望の家集會室で

越冬をやる意味に

ついて考えてみよう!

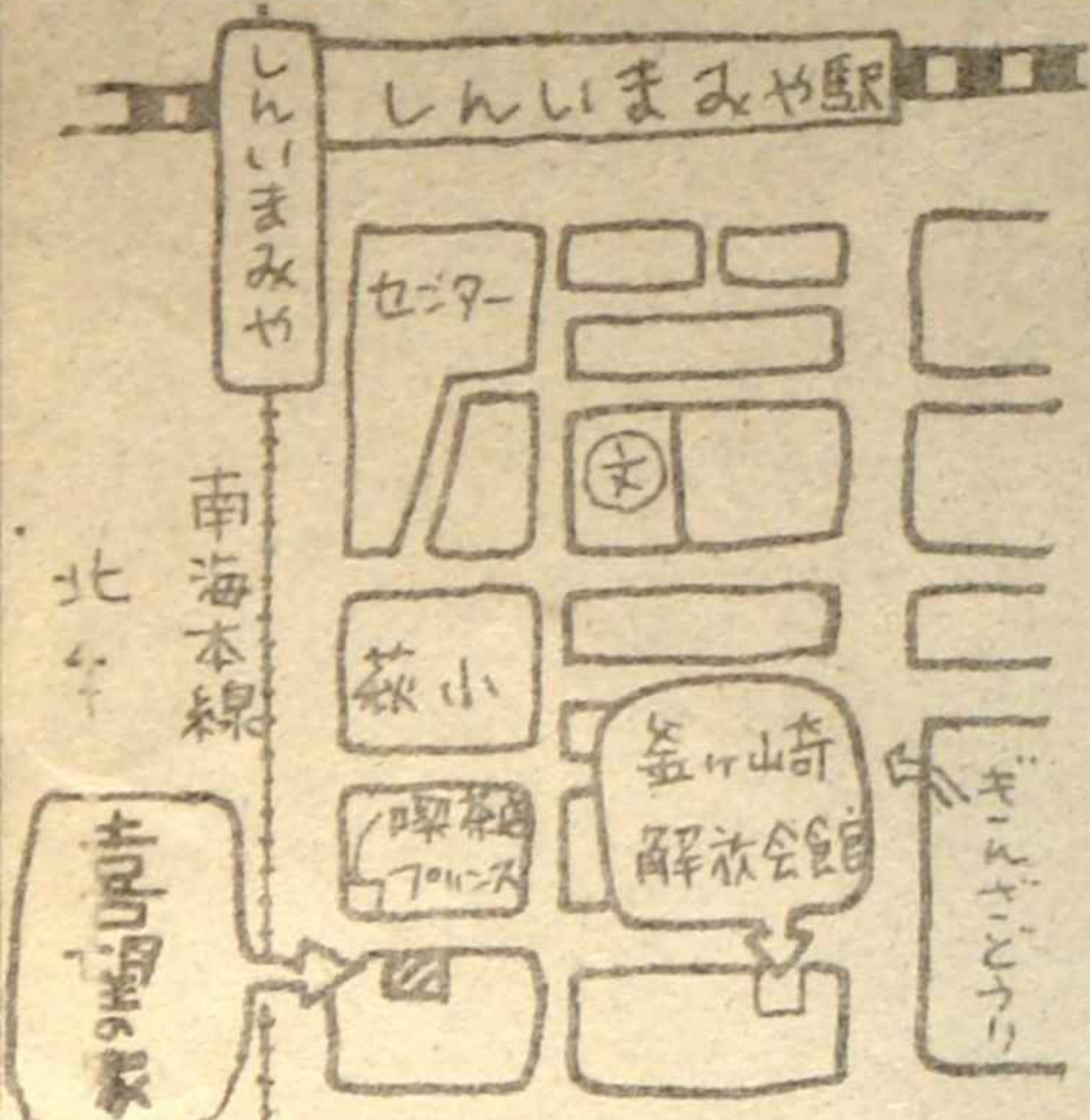
越冬なんか止

めちま、え!!

朝はん、め、さびしいな
って、たさみの火がらほ
らしはじめるよ、いやがお
うでも、冬が近づいている
ことを知らされる。

現場でも、話し合い
回にわたって取り組まれて

「越冬斗争は、皆がし
んどい冬を皆でのりきって
いこう」と言うことからはじ
められたが、このようにな



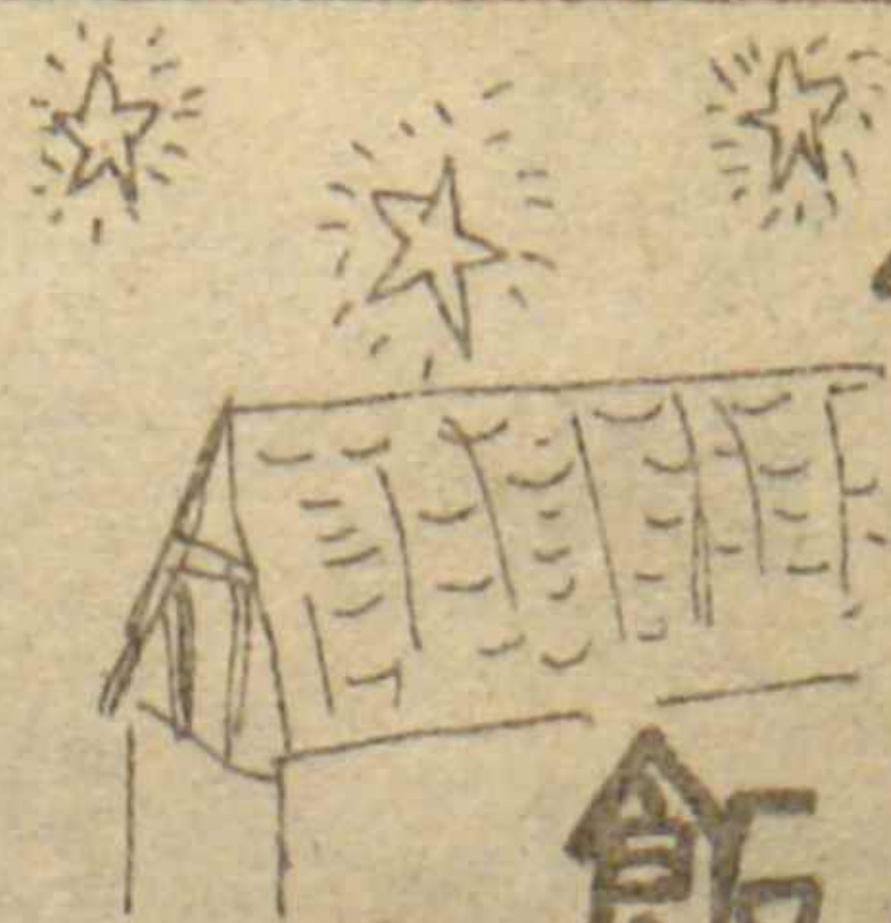
きた。
しかし、毎年参加する仲間
は減ってきている。
そして、昔のように、みん
なでパトロールをするとか
言うのはすっかり影をひそ
め、たさ出しに並や、セン
ター前の布団にねる仲間が
固定する傾向が強まってい
る。

況をみると、はたして、皆
でやろうと声を大にして叫
ぶ必要があるのかどうか、
はなはだ疑問だ。
自分のことは自分でやれ
ばいい、野たれ死は覚悟の
上、と言うのもひとつの生
き方で誰も否定はできない
し、皆の考えがそれにまこ
まるのならば、越冬斗争な
ど止めたらいい。
あなたはこう思いますか!!

仕事は減っているのに

飯場は増える

増える飯場がしゃくのタネ



仕事が減ることが多くな

っている二二二、三年、せけに

飯求人(飯場)の車が目につくような気

がする。早朝のセンターでも、

現金より飯場の方が多いような

気がする。

さて、それは実際にはどうか

飯場そのものの質はかわって

ないか、などを話し合おうと始

めたが...

飯場は必要

本題に入る前に飯場について

一言。

★飯場は搾取(さくしゆ)のシステム、

★飯場については、廃止論、必

要論、どうでもいい、の三つの

考え方があろうが、個人と

しては、気楽な飯場なら認める。

★飯場は出張仕事よりおちる。

食べる物も、寝るところも。

★飯場は必要だと思ふ。福祉と

センターとかで出来ないこと

を補(おぎな)う。

★現場飯場は問題ではない。

など、などの意見が出た。そ

こで、本題は、一応、飯場があ

り続けるものとして、人夫出し

飯場を中心に話すことにした。

移り変わり

飯場に最初に行ったのは今か

ら何年前か聞いてみた。

2年前、12年前、10年前、5

年前、つい最近...

そして、気付いた移り変わり。

★飯場の数は増えている。

★団体で、十人、二十人でま

ま、て行く飯場がなくなった。

★昔は年令制限(なんねいせいげん)がなかった。今

はセンターの飯場紹介なんかで

も年令の制限がある。

★10日とか期間(きかん)を区切(くま)つての契

約形式の飯場は、前はなくて、

みんなせめたい時にやめていた。

★最近、大きな飯場では、ボー

シン級に仕事を投げて(てまげ)て(手間賃)

仲間うちで仕事させてる。オヤ

ジは投げる段階で二割ぐらいを

ハネている。

いつごろ、なぜ

飯場の数が増えたのはセンタ

ーができてから、そのころから

団体で行く飯場も少なくなった。

最近、現金仕事は少なく

飯場が多くなってる。三、四十

人規模のものが多く、食い抜き

が少ない。

飯場のオヤジは、人役のピンハ

ネでも受けづらから、メシ代(めしだい)

往(かえ)り費(ひ)などでもうけようとして

る。やり方も、仕事をボーシんに

投げたりして功効(こうきう)になっ

て移り変わりを考え、いつごろ、

なぜか、を確認しようとしたので

すが、どうも飯場にはウラム、ツ

ラムが多すぎて、そうは理性的に

考えられなくて、非難(ひなん)、問題点(むだん)

方に話(かた)が傾(かた)きがち、うまく話はま

とまらなかつた。

★問題点(むだん)が山積(やまづ)みのわりには今オ

ヤ、全部つぶしてしまえ、とは誰

もいわないし、いえないのが、飯

場の話をする場合の常。

★一人の参加者が、今、老人問題

がクローズアップされてるが、

彼らは、仲間(仲間)で会社をつくり、市

町村に要求して仕事をさせると

こに成功している。という話をし

てくれた。さて、我々も、飯場と

エン切りするためには...